



# 本郷の輝き

横浜市栄区中野町16-1 電話 891-6813

横浜市立本郷小学校  
学校便り 7月号  
令和2年6月30日

## 新しい学校生活に向けて

教務主任 田治米直人

6月1日の学校再開から1か月がたちました。6月は前半2週間が第一期の分散登校、後半が第二期の短縮4時間授業でした。そして7月1日より第三期で給食が始まり段階的な学校再開が進みます。

分散登校期間は密を避けるために、クラスが午前グループと午後グループの半分に分かれて30分授業を4時間という学校生活をおくりました。子どもたちは通常の半分の人数で2か月遅れで新学年をスタートさせました。今までと違う教室の雰囲気に対し戸惑いながらも、友達と会えてとても嬉しそうでした。

短縮4時間授業期間は、中休みと給食はなしで45分授業が4時間、12時15分には下校という生活をおくりました。ついにクラスの友達が全員揃い、新しい友達とも仲良くなって教室に活気が戻ってきました。

そして7月1日より第三期が始まります。授業時間は通常の45分ではなく40分となりますが、朝には本郷タイムという15分の学習の時間があります。中休みや昼休みもあり、給食も始まります。5時間目や6時間目などの午後の授業も行われます。



3月3日からの学校休業期間を終え、分散登校や短縮4時間登校を経て、約4か月ぶりによく本来に近い学校の姿を取り戻します。保護者の皆様や地域の皆様だけではなく、職員一同もずっとこの時を待ち続けていました。

とは言えまだまだ気を緩めることはできません。毎日の健康チェック、手洗いを徹底すること、密を避けることなどはこれからも続いていきます。今までとは違う新しい学校生活を日常として送っていかなければなりません。厳しい局面や、難しい判断をしなければならない場面がでてくるかもしれません。しかしそこは全員で知恵を出し合いながらこの状況を乗り越えていきたいと思えます。

「学校がすごく楽しい。」「コロナ対策はまかせて、大丈夫。」「毎日友達と話せて嬉しい。」「次の授業が楽しみ。」新しい学校生活様式にすっかり適応したこんな子どもたちの声が聞こえてくるように、職員一同力を合わせて頑張ります。